

《平成 26 年 1 月～3 月会員景況感調査報告(全国版)》

総回答数 274 社

1. 地域別内訳 (事業の中心をおいている地域)

東日本	74 社	神奈川県	37 社	中部日本	52 社	西日本	111 社
-----	------	------	------	------	------	-----	-------

2. 売上 (または取扱) 商品の中で最もウエイトの高いものの内訳

日用品・雑貨類	28 社	包装用容器・キャップ	34 社	電気・電子・通信部品	53 社
自動車・輸送機器部品	88 社	住宅関連	14 社	医療機器	10 社
その他	36 社				

3. 従業員数の内訳 (パートを含む)

20 人以下	63 社	21～50 人	74 社	51～100 人	46 社	101～300 人	53 社
301 人以上	17 社						

4. 今期 (平成 26 年 1 月～3 月) の自社業況について (前期比・前年同期比 %)

※ 3 か月前比率/今回比率

	平成 26 年 1 月～3 月 (実績)					
	前期 (25 年 10 月～12 月) 比			前年同期 (25 年 1 月～3 月) 比		
	1. 増加	2. 横這	3. 減少	1. 増加	2. 横這	3. 減少
1) 生産・売上高	39.1/38.7	38.3	21.8/21.5	42.1/53.3	29.9	26.9/15.7
2) 製品単価	4.4/4.7	75.2	14.8/18.2	8.1/7.3	66.8	24.0/24.5
3) 採算	16.6/18.2	52.6	27.7/27.4	18.1/24.5	47.8	35.4/26.3
4) 所定外労働時間	28.4/24.5	58.4	11.8/14.6	28.8/30.7	56.6	14.8/10.9
5) 製品在庫	12.5/16.4	64.6	18.8/17.2	15.1/16.1	63.1	19.9/19.3
6) 材料原料単価	49.1/58.8	38.7	1.1/0.4	60.5/64.6	33.2	2.2/0.7
7) 総合判断	19.6/19.3	51.1	24.4/26.6	21.8/27.4	46.7	31.0/23.4
8) 26/4-6 の見通し	18.8/12.8	47.4	19.6/32.5	-	-	-

5. 当面の経営上の問題 (%)

1. 売上不振	2. 輸出不振	3. 製品単価安	4. 取引条件悪化	5. 過当競争	6. 輸入品との競合
42.4/36.9	1.8/2.2	47.2/44.5	5.5/5.8	22.1/14.6	7.0/8.0
7. 流通経費増大	8. 原材料高	9. 借入負担増	10. 銀行の貸渋り	11. 人件費高	12. 技能者不足
7.7/8.4	57.2/58.0	7.7/7.3	0.7/0.7	14.4/12.0	17.7/20.4
13. 技術力不足	14. マーケティング力不足	15. 設備過剰	16. 法的規制	17. 為替問題	18. 環境問題
15.1/10.9	8.5/9.1	2.2/2.9	2.2/1.1	6.6/6.2	1.1/0.7
19. 人材育成	20. 研究開発	21. 事業承継	22. その他		
32.5/35.0	7.4/8.8	5.2/5.1	1.1/1.8		

6-1. 消費増税による影響

14 年度の売上は減少する . . . 43.4%
 ほとんど減少なし . . . 34.5%
 無回答 . . . 22.1%

6-2.1で【減少する】と回答された中で、何%減少するか

5%・・・13.1%

10%・・・22.3%

20%・・・7.7%

7. その他の意見

- 零細製造業はあわれ、何時の世も。
- 問5は予想できない。希望的観測数値です。増税に繋がるアベノミクスの影響で現在は受注が増えているが、今後取る政策で変わってくると思う。
- 部品単価は上がったが、注文個数が減少気味です。
- アベノミクスは忙しいばかりです。
- 大手の海外進出も一段落し今後少しずつ安定化に向かうと思うが、従業員の質や人材教育がより必要になってくる。
- 取引先の内製化が進み仕事量が減少。さらに電力料金、購入品の価格や物流費アップが厳しい。
- 内需型の製品を目指すしか生き残れない。東南アジアで作り輸入しても採算が合わない。消費税アップの影響は秋以降と判断している。
- 目の前のことに追われています。少しでも計画的に進められればありがたいのですが。
- 電力料金はボディブローのように効いてくる。法人税引き下げ等対策を急ぐべし。
- 仕事が海外へ行ってしまう。国内では価格競争が激しくなる。
- 昨年売上は前々年に比べ落ちているので落ちた昨年と比較し横ばいであるだけで、3年間落ち続けている。
- 原材料メーカーの価格低落する情報を知るには？新聞等で見ても、低落は繁栄されるか？
- 中国マーケットに依存している為、不安定。以前に比べ、中国は安定しているが、人件費UPが大きく影響している。
- バブル崩壊後25年4半世紀、この辺で日本国内に残る企業、産業製品と海外転出グループがハッキリして来た、去る物（企業）は追わず、国内組で我社ハガンバルしかない！
- 1月～3月までは駆け込み受注増でしたが、4月以降大幅に生産ダウンは免れない。プラスチック容器、キャップでは国内生産は非常に厳しい物が有り、これらの助成を工業会はどのようにアドバイス出来るかご検討願いたい。
- いままでの売上主力製品郡を新たな製品郡の技術開発、人材育成、研究開発が重要と考えます。
- アベノミクスが我が中小企業にはまったく好影響がありません。単価安、生産数量減少、電気料金の値上げ等良い事がまったくありませんが、自助努力で乗り切るしか道がない。日銀の札ビラ増刷銭はどこに行ったのでしょうか。我々のふところは相変わらず冬であり北風が吹きまくっている。
- 消費税増税はこたえます。
- 研修生が2人入社、その分人件費を考え高齢の方の対策（引退、退社、時間減）輸送の運転手の交代（体力、視力、コミュニケーション能力のある人へ）
- 電気料金の値上げは企業経営の上でかなりの圧迫です。自衛手段にも限りがあり、受注動向にかかわらず相応の対策が必要です。代替エネルギーも必要コストが実用化に向けて見合うのかも疑問です。
- 取引先様の方向が？
- 3月の「かけこみ」による売り上げ増が4月以降どのようになるか様子ながめです。
- FAXをメール・データ（エクセル？）で交換できれば紙（不要）・集計も効率よく出来ます。
- 消費増税による売上減が5～10%程度の影響は有るが新規で伸びるものでリカバリーし数字的には横ばいに近いと考える
- 市場の環境が、あまり良くないと思う。
- 消費税の影響は1ヶ月でみれば問題ないと思います

各分類ごとの業況判断(平成26年1～3月期 前期比)

数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております

傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

団体別	①生産高・売上高			②製品単価			③採算			④所定外労働時間			⑤製品在庫			⑥材料原料単価			⑦総合判断			⑧来期の見通し		
	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化	好転	横這	悪化
東日本	36.5%	44.6%	17.6%	4.1%	75.7%	17.6%	18.9%	51.4%	28.4%	27.0%	58.1%	13.5%	23.0%	60.8%	14.9%	62.2%	35.1%	0.0%	23.0%	52.7%	23.0%	12.2%	63.5%	23.0%
神奈川県	29.7%	40.5%	29.7%	2.7%	70.3%	27.0%	16.2%	67.6%	16.2%	16.2%	62.2%	13.5%	8.1%	54.1%	35.1%	51.4%	43.2%	2.7%	21.6%	51.4%	24.3%	21.6%	45.9%	24.3%
中部日本	42.3%	40.4%	17.3%	3.8%	67.3%	28.8%	21.2%	48.1%	28.8%	36.5%	50.0%	13.5%	17.3%	73.1%	9.6%	55.8%	44.2%	0.0%	17.3%	51.9%	30.8%	7.7%	30.8%	57.7%
西日本	41.4%	32.4%	23.4%	6.3%	80.2%	10.8%	17.1%	50.5%	29.7%	19.8%	61.3%	16.2%	14.4%	66.7%	16.2%	60.4%	36.9%	0.0%	17.1%	49.5%	27.9%	12.6%	45.0%	29.7%

製品別	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化	好転	横這	悪化
日用品・雑貨類	32.1%	42.9%	25.0%	3.6%	92.9%	3.6%	14.3%	50.0%	35.7%	28.6%	57.1%	14.3%	28.6%	53.6%	17.9%	78.6%	17.9%	0.0%	10.7%	60.7%	28.6%	7.1%	53.6%	35.7%
包装容器・キャップ	29.4%	29.4%	38.2%	2.9%	88.2%	5.9%	5.9%	52.9%	38.2%	11.8%	64.7%	20.6%	23.5%	58.8%	14.7%	73.5%	23.5%	0.0%	11.8%	44.1%	38.2%	5.9%	50.0%	32.4%
電気・電子・通信部品	28.3%	43.4%	28.3%	0.0%	81.1%	18.9%	15.1%	54.7%	30.2%	15.1%	69.8%	13.2%	17.0%	58.5%	22.6%	37.7%	58.5%	1.9%	15.1%	50.9%	32.1%	15.1%	60.4%	20.8%
自動車	44.3%	39.8%	13.6%	4.5%	64.8%	27.3%	22.7%	50.0%	23.9%	31.8%	51.1%	14.8%	10.2%	77.3%	10.2%	52.3%	45.5%	0.0%	18.2%	54.5%	22.7%	9.1%	42.0%	45.5%
住宅関連	57.1%	35.7%	7.1%	7.1%	78.6%	14.3%	28.6%	71.4%	0.0%	21.4%	64.3%	14.3%	21.4%	57.1%	21.4%	64.3%	35.7%	0.0%	28.6%	64.3%	7.1%	21.4%	57.1%	14.3%
医療機器	40.0%	40.0%	20.0%	0.0%	80.0%	20.0%	30.0%	50.0%	20.0%	40.0%	40.0%	20.0%	20.0%	40.0%	40.0%	80.0%	20.0%	0.0%	30.0%	40.0%	30.0%	30.0%	30.0%	30.0%
その他	47.2%	33.3%	19.4%	13.9%	69.4%	16.7%	19.4%	52.8%	27.8%	27.8%	55.6%	13.9%	16.7%	63.9%	19.4%	66.7%	33.3%	0.0%	33.3%	44.4%	22.2%	19.4%	38.9%	25.0%

人数別	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化	好転	横這	悪化
20人以下	30.2%	46.0%	23.8%	6.3%	77.8%	15.9%	15.9%	52.4%	31.7%	12.7%	61.9%	22.2%	15.9%	61.9%	22.2%	68.3%	31.7%	0.0%	20.6%	44.4%	31.7%	14.3%	50.8%	28.6%
21～50人	40.5%	33.8%	24.3%	4.1%	75.7%	18.9%	18.9%	51.4%	28.4%	28.4%	52.7%	17.6%	16.2%	68.9%	13.5%	60.8%	36.5%	0.0%	13.5%	56.8%	28.4%	14.9%	41.9%	36.5%
51～100人	37.0%	43.5%	19.6%	4.3%	82.6%	13.0%	19.6%	54.3%	23.9%	28.3%	60.9%	10.9%	21.7%	63.0%	15.2%	54.3%	45.7%	0.0%	19.6%	60.9%	19.6%	13.0%	52.2%	30.4%
101～300人	50.9%	30.2%	15.1%	1.9%	67.9%	24.5%	17.0%	58.5%	20.8%	34.0%	50.9%	11.3%	22.6%	49.1%	24.5%	47.2%	49.1%	0.0%	22.6%	52.8%	20.8%	5.7%	54.7%	30.2%
301人以上	35.3%	41.2%	23.5%	11.8%	64.7%	23.5%	23.5%	41.2%	35.3%	23.5%	64.7%	5.9%	0.0%	94.1%	0.0%	47.1%	47.1%	0.0%	23.5%	35.3%	29.4%	0.0%	41.2%	47.1%

各分類ごとの業況判断(平成26年1～3月期 前年比)

数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております
傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

団体別	①生産高・売上高			②製品単価			③採算			④所定外労働時間			⑤製品在庫			⑥材料原料単価			⑦総合判断		
	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化
東日本	48.6%	31.1%	18.9%	6.8%	68.9%	23.0%	24.3%	45.9%	28.4%	25.7%	58.1%	14.9%	20.3%	56.8%	21.6%	67.6%	31.1%	0.0%	29.7%	47.3%	21.6%
神奈川県	54.1%	29.7%	16.2%	2.7%	73.0%	24.3%	27.0%	56.8%	16.2%	24.3%	62.2%	5.4%	8.1%	62.2%	24.3%	48.6%	45.9%	2.7%	29.7%	54.1%	13.5%
中部日本	51.9%	26.9%	19.2%	3.8%	48.1%	48.1%	26.9%	38.5%	32.7%	40.4%	46.2%	13.5%	23.1%	63.5%	13.5%	61.5%	34.6%	1.9%	25.0%	42.3%	30.8%
西日本	56.8%	30.6%	11.7%	10.8%	72.1%	14.4%	22.5%	50.5%	25.2%	31.5%	58.6%	9.0%	12.6%	67.6%	18.9%	69.4%	29.7%	0.0%	26.1%	45.9%	24.3%

製品別	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化
日用品・雑貨類	50.0%	32.1%	17.9%	7.1%	89.3%	3.6%	21.4%	46.4%	32.1%	25.0%	64.3%	10.7%	28.6%	53.6%	17.9%	78.6%	21.4%	0.0%	17.9%	60.7%	21.4%
包装容器・キャップ	64.7%	14.7%	20.6%	5.9%	82.4%	11.8%	5.9%	52.9%	41.2%	29.4%	58.8%	11.8%	8.8%	67.6%	23.5%	85.3%	14.7%	0.0%	17.6%	38.2%	41.2%
電気・電子・通信部品	54.7%	30.2%	15.1%	5.7%	69.8%	24.5%	32.1%	37.7%	28.3%	22.6%	64.2%	11.3%	15.1%	62.3%	18.9%	47.2%	49.1%	1.9%	28.3%	45.3%	24.5%
自動車	51.1%	30.7%	18.2%	5.7%	53.4%	39.8%	28.4%	43.2%	27.3%	39.8%	47.7%	12.5%	14.8%	70.5%	14.8%	58.0%	40.9%	1.1%	27.3%	46.6%	22.7%
住宅関連	64.3%	35.7%	0.0%	14.3%	64.3%	21.4%	42.9%	57.1%	0.0%	28.6%	71.4%	0.0%	21.4%	57.1%	21.4%	78.6%	21.4%	0.0%	57.1%	35.7%	7.1%
医療機器	40.0%	30.0%	30.0%	0.0%	70.0%	30.0%	30.0%	50.0%	20.0%	40.0%	40.0%	20.0%	10.0%	30.0%	60.0%	80.0%	20.0%	0.0%	30.0%	40.0%	30.0%
その他	50.0%	36.1%	8.3%	13.9%	63.9%	16.7%	16.7%	63.9%	16.7%	22.2%	61.1%	11.1%	19.4%	58.3%	19.4%	66.7%	27.8%	0.0%	30.6%	50.0%	16.7%

人数別	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化
20人以下	39.7%	41.3%	19.0%	9.5%	77.8%	12.7%	17.5%	58.7%	23.8%	22.2%	60.3%	14.3%	14.3%	66.7%	19.0%	68.3%	31.7%	0.0%	22.2%	55.6%	19.0%
21～50人	52.7%	31.1%	16.2%	4.1%	66.2%	28.4%	21.6%	47.3%	29.7%	27.0%	58.1%	14.9%	14.9%	67.6%	16.2%	64.9%	32.4%	1.4%	20.3%	52.7%	27.0%
51～100人	56.5%	23.9%	19.6%	6.5%	67.4%	26.1%	30.4%	37.0%	30.4%	34.8%	54.3%	10.9%	19.6%	58.7%	21.7%	65.2%	34.8%	0.0%	32.6%	43.5%	23.9%
101～300人	71.7%	18.9%	7.5%	7.5%	58.5%	34.0%	32.1%	47.2%	20.8%	47.2%	45.3%	7.5%	20.8%	50.9%	28.3%	62.3%	37.7%	0.0%	41.5%	39.6%	18.9%
301人以上	52.9%	29.4%	11.8%	11.8%	47.1%	29.4%	29.4%	41.2%	23.5%	23.5%	64.7%	0.0%	5.9%	76.5%	5.9%	47.1%	41.2%	0.0%	23.5%	23.5%	29.4%

全体および製品別分類ごとの経営上の問題点(平成26年1～3月期)

数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております

傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

経営上の問題点	売上不振	輸出不振	製品単価安	取引条件悪化	過当競争	輸入品との競合	流通経費増大	原材料高	借入負担増	銀行の貸渋り	人件費高	技能者不足	技術力不足	マーケティング力不足	設備過剰	法的規制	為替問題	環境問題	人材育成	研究開発	事業継承	
製品別																						
日用品・雑貨類	46.4%	0.0%	25.0%	7.1%	21.4%	10.7%	10.7%	64.3%	7.1%	0.0%	14.3%	14.3%	10.7%	21.4%	3.6%	0.0%	7.1%	0.0%	35.7%	7.1%	3.6%	
包装容器・キャップ	35.3%	0.0%	41.2%	2.9%	14.7%	2.9%	17.6%	82.4%	2.9%	0.0%	5.9%	17.6%	5.9%	5.9%	8.8%	0.0%	17.6%	0.0%	23.5%	11.8%	0.0%	
電気・電子・通信部品	52.8%	0.0%	50.9%	5.7%	18.9%	5.7%	3.8%	43.4%	9.4%	0.0%	9.4%	24.5%	15.1%	9.4%	5.7%	1.9%	1.9%	0.0%	26.4%	7.5%	9.4%	
自動車	33.0%	5.7%	59.1%	5.7%	14.8%	10.2%	9.1%	47.7%	8.0%	0.0%	17.0%	25.0%	13.6%	1.1%	1.1%	2.3%	5.7%	0.0%	35.2%	8.0%	5.7%	
住宅関連	28.6%	0.0%	42.9%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	71.4%	7.1%	0.0%	7.1%	21.4%	14.3%	21.4%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	35.7%	21.4%	0.0%	
医療機器	10.0%	0.0%	30.0%	10.0%	10.0%	0.0%	20.0%	70.0%	0.0%	10.0%	20.0%	40.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	90.0%	10.0%	0.0%	
その他	25.0%	2.8%	27.8%	11.1%	11.1%	5.6%	5.6%	63.9%	5.6%	2.8%	8.3%	8.3%	5.6%	19.4%	0.0%	0.0%	2.8%	5.6%	41.7%	8.3%	8.3%	
人数別																						
20人以下	41.3%	1.6%	34.9%	7.9%	11.1%	4.8%	4.8%	73.0%	9.5%	1.6%	9.5%	14.3%	11.1%	9.5%	3.2%	0.0%	1.6%	1.6%	30.2%	3.2%	14.3%	
21～50人	39.2%	1.4%	40.5%	6.8%	13.5%	6.8%	10.8%	55.4%	6.8%	0.0%	16.2%	18.9%	12.2%	8.1%	2.7%	1.4%	5.4%	0.0%	39.2%	9.5%	5.4%	
51～100人	37.0%	4.3%	63.0%	2.2%	21.7%	6.5%	13.0%	45.7%	15.2%	0.0%	13.0%	28.3%	8.7%	8.7%	6.5%	4.3%	6.5%	2.2%	30.4%	8.7%	0.0%	
101～300人	28.3%	3.8%	52.8%	3.8%	18.9%	9.4%	7.5%	49.1%	1.9%	1.9%	13.2%	26.4%	13.2%	7.5%	1.9%	0.0%	5.7%	0.0%	43.4%	9.4%	1.9%	
301人以上	35.3%	0.0%	41.2%	5.9%	5.9%	5.9%	11.8%	64.7%	0.0%	0.0%	5.9%	29.4%	11.8%	5.9%	0.0%	0.0%	23.5%	0.0%	35.3%	35.3%	0.0%	